研究課題「甲状腺二次検査の受診者とその家族に対するアンケート調査」（承認番号：一般2019-114）にご協力いただきました皆様へ

福島県立医科大学放射線医学県民健康管理センターでは、本学倫理審査委員会の承認を得て、下記の研究を新たに実施します。つきましては、本学における診療情報ならびにアンケート・インタビュー調査データの利用について、関係する皆様のご理解とご協力をお願いいたします。

２０２３年　９月

福島県立医科大学　放射線医学県民健康管理センター　志村　浩己

■ 研究課題名

甲状腺二次検査の受診者とその家族に対するアンケート調査と簡易インタビュー

■ 研究期間

２０２３年１０月　～　２０２７年３月

■ 研究の目的・意義

本研究では、受診者の方やご家族の不安や説明の理解度、サポートに対する評価などについてアンケート調査を行い、それを受診日のサポート記録と合わせて分析します。また、簡単なインタビュー調査も実施することで以下の点を明らかにすることを目指します。

①受診に関する不安の経年変化
②検査前における検査への理解度と、検査後の検査結果の理解度の関連
③二次検査受診者の方における今後の検査の意向
④不安やサポートの有効性に関する具体的な内容

■ 研究対象となる方

・２０１９年１０月～２０２３年８月において、当センターに来院され、研究課題「甲状腺二次検査の受診者とその家族に対するアンケート調査」（承認番号 一般 2019-114）のアンケート調査に回答した受診者様とそのご家族
・２０２３年１０月～２０２６年１０月の間に当センターに来院し、甲状腺検査 二次検査を受診された受診者様とご家族

■ 研究の方法

アンケートやインタビューでは、下記の項目を尋ね、データを収集します。

研究対象者背景、受診前後の不安の程度や内容、受診前後における甲状腺検査の認知度や理解度、甲状腺検査に対する意見や要望　など

受診日にサポート担当者が電子カルテ上に記録したサポート記録からは以下の項目を収集します。甲状腺 ID 番号、性別、年齢、来院日、検査結果（「超音波検査」「血液検査」「尿検査」の 3 項目）、受診者・家族の様子、および訴えや質問、担当医やサポートの説明・相談内容・今後の方向性など

2019 年 10 月～2023 年 8 月までのデータは、これまで行ってきた先行研究「甲状腺二次検査の受診者とその家族に対するアンケート調査」（承認番号 一般 2019-114）で取得したデータを二次利用します。

■ 試料・情報の利用を開始する予定日

２０２３年１０月１日

■ 研究組織

この研究の研究事務局は、福島県立医科大学放射線医学県民健康管理センター甲状腺検査室であり、研究代表者は福島県立医科大学臨床検査医学講座　志村浩己です。集められた情報の管理責任者は福島県立医科大学学長　鈴木　弘行であり、それらの情報は福島県立医科大学放射線医学県民健康管理センター甲状腺検査室と共同研究機関で共同利用し解析を行います。

【研究組織】

研究代表者	福島県立医科大学臨床検査医学講座 放射線医学県民健康管理センター 甲状腺検査部門 志村浩己
共同研究機関 研究責任者	長崎大学原爆後障害医療研究所　林田直美

■ 他の機関などへの試料・情報の提供について

研究代表者は、データ解析のため、共同研究機関に氏名等の情報を削除し研究 ID を付与した状態で情報を共有します。

■ この研究に関する問い合わせ

　この研究に関して質問などございましたら、下記の連絡先までお問い合わせください。他の研究対象の方の個人情報や知的財産の保護などに支障がない範囲で、研究計画書や研究方法に関す

る資料が閲覧できます。

また、試料・情報がこの研究に利用されることについて、研究対象者ご本人または代理の方にご了承いただけない場合は、研究対象者とはせずに試料・情報の利用や提供はいたしませんので、下記の連絡先までお申し出ください。その場合でも研究対象者ご本人または代理人の方に不利益が生じることはありません。なお、研究結果がすでに医療系雑誌への掲載や学会発表がなされている場合は、データを取り消すことは困難な場合もあります。

問い合わせ先

〒960-1295　福島県福島市光が丘１番地
公立大学法人福島県立医科大学医学部臨床検査医学講座　担当：志村浩己
電話　024－547－1918　FAX：024－547－1919
E-mail:　rinken@fmu.ac.jp